

不正者追跡・排除可能な匿名認証ライブラリシステムの開発 ～Sensu Project～

繁富利恵(東京大学情報理工学研究所) 副田俊介(東京大学総合文化研究科)

近年、電子情報化の普及に伴い、プライバシー保護に対して非常に高い関心がもたれています。企業の集めた個人情報が漏洩することが社会問題となるなどしており、個人情報をよりきめ細やかに取り扱うことが法律上も求められてきています。

現在起きている名簿の流出などは個人情報の漏洩問題の氷山の一角です。利用者の氏名と利用履歴がともに漏洩してしまうような状況では、詳細な個人の趣味趣向が分析可能となり、より深刻なプライバシーの侵害が犯されてしまう危険性をはらんでいます。

このような背景を元に、我々は個人を特定することのできる個人情報と利用履歴を切り離すことの可能な新しい認証システムであるSENSUを提案します。また、この新しい認証基盤は、Anonymous Token Schemeという暗号プロトコルを元にした新たな認証方式であり、我々の言うところの「匿名性」をもったもので、非常に高い汎用性を備えています。

